



中 広 報

きたしおぼら



1 月号
2015.1.10
No.394

～謹賀新年2015年～

～今月の主な内容～

P2 村長年頭挨拶・平成27年重点施策 P4 トピックス P6 公民館情報 P8 健康通信
P9 ジオパーク通信・自然コラム P10 お知らせ P12 広報表紙で振り返る村の2014年



▲ラピスバ裏磐梯から北山・大塩方面に広がる雲海



元気ので活気あふれる村の 創造を目指して

北塩原村長 小 椋 敏 一

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、すべての村民の皆様方のご健勝・ご多幸をお祈りし、心を込めて年頭のごあいさつを申し上げます。

村民の皆様には、日頃より村政の運営に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災、原発事故発生から3年10ヶ月が経過しましたが、原発災害からの完全な復興には至っていない状況にあります。村は、農産物の検査、PR、トップセールス、東京農業大学との連携などを通じて安全と安心を訴え、裏磐梯の観光施設再生整備事業、ハッピートラベルチケットやエージェント支援などにより、誘客と宿泊者増加に取り組んでまいりました。原発災害を風化させることなく、引き続き、風評の払しょくに全力で取り組み、克服に努めてまいります。

さて、昨年を振り返りますと、国内では、新たな経済政策によってデフレからの脱却と景気の回復を図っていますが、消費税率8%改正による個人消費の低迷により、地方にまで届いていない状況です。

村では、合併・村誕生60周年の節目の年にあたり、記念事業の実施などを通じて、村の魅力やPRすることができました。裏磐梯観光大使の小椋佳さんによる「北塩原村 村の歌」の完成披露、「日本で最も美しい村連合」フェスティバルでの川前神楽の披露、女性メンバーによるメニュー開発など、行政のみならず、村が一丸となって全国からの参加者をおもてなしすることができました。

文化・スポーツ分野では、東北大会や全国大会への出場と活躍の報告を数多くいただきました。特に、酒井聖美選手が全国障害者スポーツ大会アーチェリー競技で優勝しましたことは、快挙であり村の誇り

であります。川前神楽の復活、柏木城の発掘調査など目に見える大きな成果がありました。

本年におきましたは、政府が地方創生として人口減少対策と地方の活力向上に取組むことを受け、村の現状から4つの分野を重点項目として設定し、全庁的に取り組んでまいります。

まず、安全に安心して生活ができるための対策として、自然災害に対する備えを万全にし、道路や上下水道などの生活インフラを整備し、生活の基盤を守ります。

次に、人口減少に歯止めをかける対策として、結婚子育て、雇用の確保、住宅環境の整備、教育の充実と教育環境の整備、施設園芸による農業所得向上と後継者対策など、若者が定住できる、そして住んでみたい魅力ある村づくりのために、総合政策として各課連携のもとに取り組んでまいります。

そして、特色あるむらづくりを進める対策として、磐梯山ジオパークや「日本で最も美しい村」連合、エコツーリズムなど、それぞれの地域資源・宝を村民の方々と共に磨いてまいります。

農林漁業、商工観光業などの産業の再生を図るための対策としまして、観光施設再生整備、宿泊助成や旅行エージェントと協力しての宿泊者の増加を図ります。磐梯山周辺町村との連携による周遊観光、合宿の郷、磐梯山ジオパークの世界認定、地熱資源開発を推進してまいります。

農林漁業では、大学と連携しながら、農産物のブランド化、販路の拡大、生産・加工・販売の6次化などを積極的に進め、漁業を観光資源としてさらなる振興を図ります。

本年も村民の皆様にとりまして最良の年になりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成27年 重点施策

人をつなげ、産官学をつなげて、 活力ある村づくりを目指して 村が直面する4つの課題に全庁で取り組む。



▲災害時のライフライン確保

村民の皆様の声も聴いて、各課連携による全庁的な取り組みと協働によるむらづくりを推進して、直面する4つの課題に全力で取り組んでまいります。

安全に安心して生活ができるための対策

広島市北部の土砂災害や長野、岐阜県境の御嶽山の噴火を教訓として、防災無線のデジタル化に取り組み、緊急情報の伝達機能を強化していきます。

災害時の避難場所である公共施設、避難路としての村道、ライフライン確保のための上下水道施設の長寿命化と機能強化を図ります。

災害時、心の支えとなる地域のコミュニティを維持するための各種事業の充実に努めてまいります。

人口減少に歯止めをかける対策

人口減少対策については、各課の連携のもと全庁的な取り組みによる総合政策として推進します。

○若者が村に残るために

結婚、出産、子育て、教育、雇用、住宅などに、きめ細やかな施策を講じてまいります。

○子ども・子育ての支援のために

将来の村を担う子どもを取り巻く様々な環境を整え、住んでよかったと実感できる、誇りに思えるむらづくりに挑戦してまいります。

○お年寄りがいつまでも元気に暮らすために

地域ぐるみで保健医療、福祉に取り組み、お年寄りの方々が、安心して、生きがいを持って暮らせるむらづくりに取り組んでまいります。

○交流人口増加のために

これまでに築いてきた自治体との関係や交流ネットワークを活用して、交流人口の増加を図り、元気で活気のあるむらづくりを進めます。

直面する4つの課題

- ①安全に安心して生活ができるための対策
- ②人口減少に歯止めをかける対策
- ③地域資源を活用した特色あるむらづくりをすすめる対策
- ④農林漁業、商工観光業などの産業の再生を図るための対策

地域資源を活用した特色あるむらづくりを進める対策

また、空き家対策として、良好な景観の保持と空き家の活用による地区の振興の両面から取り組み、I・U・Jターンや二地域居住の受け皿をつくります。

磐梯山ジオパークや「日本で最も美しい村」連合、エコツーリズムなど、これまでの活動の中で掘り起こしてきた地域資源を、村民の方々の協働によって、さらに磨き上げ、魅力あるむらづくりを進めます。

旧米澤街道に眠る歴史や柏木城、川前神楽などの伝統文化地区に伝わる行事など、歴史資源を守り育てます。

農林漁業、商工観光業などの産業の再生を図るための対策

○観光地・裏磐梯の再生のために

観光施設再生整備を計画的に実行し裏磐梯の観光施設を面的に整備します。

また、旅行エージェンツと協力しての宿泊者の増加を目指します。

○農林漁業の再生のために

農林漁業では、大学と連携しながら、農産物のブランド化、販路の拡大、生産・加工・販売の6次化などを積極的に進め農家所得の向上を図ります。ワカサギを中心とする漁業は、裏磐梯ならではの湖を活かした特色ある大切な観光資源として、振興を図ります。

○商工業の再生のために

経済雇用の活性化を図るため、条例に基づき、企業誘致、工場等の立地促進を図ってまいります。



▲旧米澤街道を歩く歴史ウオーク

きたしおぼらトピックス

12月11日(木)～14(日) サンタクロースの住む国フィンランドからサンタクロースがやってきた!

冬の裏磐梯の観光活性化を目的に、サンタの住む国フィンランドからサンタクロースを招へいしました。イベントに参加したのは、サンタクロースと小人のトントゥ、通訳の3名で、今年で3回目の実施となりました。

[幼稚園・小学校への訪問]

12月11日～12日にかけて、村内の幼稚園・小学校を訪問しました。サンタとトントゥは、フィンランドのクリスマスの音楽に合わせて園児と一緒に輪になって踊ったり、小学校の生徒からはクリスマスの歌のプレゼントをもらったりなど、楽しい時間を過ごしました。

サンタクロースは子どもたちに、「この、冬の裏磐梯の景色は、私が住んでいるフィンランドと似たような景色が広がっています。とても美しいですね。」とお話されていました。

[サンタクロースイベント]

今年サンタハウス(裏磐梯サイトステーション)でのサンタと

の交流だけでなく、よりサンタイベントをPRするため、村内のスキー場への訪問を行いました。

スキー場に訪れたお客様の中には、サンタハウスにも来てくれた方がおり、写真撮影やサンタクロースたちとの会話を楽しんでいました。

サンタハウス来場者、施設等への訪問を合わせると、4日間で約810名の方々に参加いただきました。最後にサンタクロースは、「たくさん子どもたちと触れ合えて、そして笑顔で帰ってくれてとても良かった」といって、フィンランドに帰って行きました。



▲サンタクロースとトントゥと一緒に

12月19日(金) 心の健康講演会が開催されました。

村保健センターにおいて、心の健康講演会が開催され、各地区から80名の方が参加されました。

講師の庄司淳臨床心理士(飯塚病院)氏の講演では、ストレスは、心身にどういった影響を及ぼすのか、また人それぞれの捉え方や考え方のクセなどに基づき、その対処の方法についてお話されました。日頃の自分の感情、考え方、行動の仕方のクセに気づき、「思い込み」にとらわれないようにする気持ちの切り替え方が重要。相手の立場になり、もし自分と同じ状況の人がいて、アドバイスするとしたら?と考える。と述べられました。また、自分のストレスの重さが目安でわかる、自己診断ストレスチェックについても紹介されました。

現代はストレスの多い時代。避けられないのであれば、そのストレスとの付き合い方を見直し、心の健康維持について考える機会となりました。

講演会の前には、オカリナ演奏……

演奏は、喜多方市在住の音楽パフォーマー細川佳那枝さんとライリッシュオカリナAlzuパブリカーナの皆さん。

曲目は「お嫁において」や「ふるさと」など誰もが親しんだ懐かしい曲を演奏され、オカリナの優しく心に響く音色は参加者の心を暖かく癒すものとなりました。



▲優しく心に響く



▲庄司講師の話真剣に聞く

12月25日(木) 教育委員長が決定しました。～教育委員会定例会～

教育委員長に

齋藤弘幸氏

教育委員長

職務代理者に

高橋善美氏 を選任



▲齋藤弘幸氏



▲高橋善美氏

教育委員会定例会において、教育委員長に齋藤弘幸氏(北山)、同職務代理者に高橋善美氏(大塩)が選任されました。

ともに新任で、任期は1月1日から1年です。

きたしおぼらトピックス

平成27年度 入園児募集のお知らせ

村立幼稚園児の入園希望者を下記により募集しますので、入園を希望される方は手続きをしてください。

◆園児の通園区域

【さくら幼稚園】

- ・ 大字関屋
- ・ 大字北山
- ・ 大字下吉
- ・ 大字大塩

【裏磐梯幼稚園】

- ・ 大字松原

◆入園対象児

- ・ 3歳児
平成23年4月2日〜平成24年4月1日生
- ・ 4歳児
平成22年4月2日〜平成23年4月1日生
- ・ 5歳児
平成21年4月2日〜平成22年4月1日生

◆提出先

- ・ 各幼稚園

◆提出期限

- ・ 平成27年1月30日（金）

○問合せ

- ・ さくら幼稚園 ☎22-3022
- ・ 裏磐梯幼稚園 ☎32-2608



平成27・28年度 入札参加資格審査申請受付について

村が発注する平成27・28年度の建設工事、測量等、物品購入（修繕）等の契約に係る入札に参加を希望される場合は、あらかじめ入札参加資格審査申請書を提出し、その登録を受ける必要があります。

登録を希望される方は、受付期間内に必要書類を提出してください。

詳細については、村ホームページをご覧ください。
頂くか、お問い合わせください。

◆申請種別

建設工事、測量等、物品購入（修繕）等

◆資格の有効期間

平成27年4月1日

〜平成29年3月31日まで

◆受付期間

平成27年2月2日から2月27日まで

（土、日曜日及び祝日を除く）

◆提出書類

建設工事、測量等は「福島県様式」、物品購入（修繕）等は「村指定様式」で、いずれもA4判ファイル綴じ。このほか添付書類がありますので、受付要領を確認してください。

なお、受付要領及び様式は、村ホームページからダウンロードできます。

◆提出先・問合せ

総務企画課財政班
☎23-3111

条件付合同一括公売のお知らせ

福島県会津地方振興局と北塩原村では、条件付合同一括公売を予定しております。

●日時・場所

平成27年1月27日（火）
午前10時
福島県会津若松合同庁舎
本館1階 第一会議室



●公売財産

不動産（土地、家屋）及び動産（ボイラー設備）

●所 在

耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯1093番地360

●見積価額

34,334,300円

●その他

完納などの事由により公売中止になる可能性もあります。

●問合せ

会津地方振興局県税部 ☎(0242)29-5241
村役場税務課 ☎23-3114

北塩原村育英事業 平成27年度奨学生募集

村では、有用な人材の育成を図る目的で育英事業（奨学金制度）を実施しています。

平成27年度の奨学生を次のとおり募集しますので、ご利用ください。

◆応募

平成27年度より高等学校・専門学校及び大学（短期大学含む）に進学予定者（在学中も含む）で成績優秀かつ学費等の支出が困難な方。

◆募集人数

5人（書類審査があります）

◆受付期間

平成27年2月2日（月）から

平成27年2月20日（金）まで

◆必要書類

◎奨学生願書 ◎奨学生推薦書

◎健康診断書 ◎成績証明書

◎収入に関する証明書（家族全員）

◎住民票（世帯全員分）

※申請書は、教育委員会にあります。

○問合せ 教育委員会 教育班 ☎23-5237

問合せ

公民館 ☎23-5236

現役一流選手から走る楽しさを学ぶ!

～第27回野馬追いの里健康マラソン大会・ 第3回みらい夢こども交流事業～

本村の交流自治体である南相馬市ではこのほど、野馬追の里健康マラソン大会並びにみらい夢こども交流事業が12/6、7の2日間に渡り開催され、村駅伝チームの中学生5名が招待を受け参加しました。

イベントには、同市が交流する10自治体から総勢約130名の小中学生が参加しました。1日目に開催されたみらい夢こども交流事業では、名刺交換などで他の自治体の選手らと交流を深めました。また、同市出身のオリンピック選手や実業団、強豪大学の一流選手らとワークショップを行い、現役選手の走ることに對する情熱や想いを学びました。

2日目には、野馬追の里健康マラソン大会にエントリー。選手らは今年1年間、精一杯練習に励んできた集大成を飾ろうと、最後まで懸命に走りぬきました。



▲名刺交換をして交流を深める渡部元気選手



▲勢いよくスタートをする鈴木大和選手(左)

北塩原村・西会津町 ビーチボールバレー交流大会

ビーチボールバレーを通しての交流、親睦、健康づくりを目的とした北塩原村・西会津町ビーチボールバレー交流大会は、12月7日(日)さゆり公園体育館において開催されました。

村からは5チーム、西会津町から4チームの合計9チーム(43名)が参加し、会場では白熱した試合が行われ、参加者は懸命にボールを追いかけていました。

本大会より新たにできたMVP賞には優勝チームより五十嵐廣志さんが選ばれ、チーム全員で欢喜しました。

また、懇親会ではバレーボール談議に花を咲かせ、親睦を深めました。



▲全力でハッスルする選手のみなさん

【優勝】

リップスティックレッド(北塩原村)

【準優勝】

ネバーギブアップ(北塩原村)

【3位】

ミシシッピ(西会津町)

【ハッスル賞(各チームより)】

長谷川やよい(町内会)

塚原明葵子(楽ラブ)

岩倉 昌子(MVC)

渡部ひろみ(リップスティックブルー)

佐藤 由美(ショーヨーBVC星組)

穴沢 芳允(ショーヨーBVC月組)

【MVP賞】

五十嵐廣志(リップスティックレッド)

先月号(2014.12.10号)のP5に掲載しました「平成26年度福島県教育・文化関係表彰で裏磐梯小が受賞」の写真説明で「賞状を受け取る渡部博之校長」とあるのは、「荒明茂樹校長」の誤りです。訂正させていただきますとともに関係者の皆様に深くお詫び致します。



村公民館事業のお知らせ

クリスマス会&絵本読み聞かせ♪ ～家庭教育推進事業～

12月6日(土)さくら幼稚園のクリスマス会にあわせて、『絵本読み聞かせ会』が開催され、園児と保護者が参加しました。

講師の読み聞かせ団体アグリーダックスの皆さんは映像や音楽(バイオリンなど)と共に読み聞かせを行いました。

保護者のみなさんはきらきら文庫代表酒井さんに作成していただいた「読み聞かせ」のワンポイントアドバイスを参考にしながら読み聞かせに聞き入っている様子でした。

最後には、バイオリンの生演奏で「アナと雪の女王」を歌い、園児たちは楽しそうに大合唱していました。



▲読み聞かせに聞き入る参加者

人形劇を楽しむ☆ ～幼児教育支援事業～



▲人形劇を楽しむ参加者

12月13日(土)芙蓉保育園のお遊戯会にあわせて『人形劇観賞会』が開催され、園児と村内在住の乳幼児及びそれぞれの保護者合わせて約60名が参加しました。

講師には、人形劇団メープルシロップの篠田さんと弓田さんをお招きし、『人形劇観賞会』を行いました。

参加者は、なかなか触れることの少ない人形劇を間近で見ることができ、とても楽しんでいる様子でした。

成人セミナー

「そば打ち体験教室」

12月14日(日)、「大塩高原手打ちそば伝承会」の皆さんを講師に迎え、14名の参加で公民館事業「そば打ち体験教室」を行いました。講師の実演からスタート。受講者は一つも見逃すまいと真剣に講師の指導を見ました。いよいよ次に受講者の手打ちそばの体験となり、始めに「湯ごね」。

手もみでそばろ状になるまでほぐし、サラサラになるように受講者は一生懸命でした。

次は、「水ごね」という作業で、手もみで水をまんべんなく混ぜ合わせ、握って団子状になるよう奮闘していました。その後、「練り」「丸出し」「のし」「たたみ」と続き、最後の「切り」に入りました。受講者はどの行程も慎重に一生懸命でした。講師は受講者からの質問も丁寧に答えて下さり、充実したそば打ち体験でした。

体験終了後は、講師が実演した「そば」を賞味し、そばの風味やのどごしを楽しみながら大変おいしくいただきました。そば伝承会のみなさんありがとうございました。



▲講師の説明を聞く受講者



▲「練り」の体験



▲ひと掘りごとに新たな発見がありました。

柏木城跡発掘調査報告

村内で初めて山城の発掘調査がおこなわれた柏木城跡では、多彩な石積み技術にもとづく様々な石積み施設が確認され、中世蘆名氏の城造りを知る上で貴重な遺跡であることが確認されました。

出入り口(虎口)の石垣状の石積み、土塁の石積み、主郭(本丸)での石組みなど、土の中から現れた当時(約430年前)の姿は、圧巻の一言でした。(※11月9日(日)に開催した現地説明会の資料を、村ホームページで公開しています)

健康通信

申込・問合せ
保健センター ☎28-3733今年度の予防接種はお済ですか？定められた期間を過ぎると
全額自己負担になります。期間内に忘れずに接種しましょう！

麻しん・風しん・二種混合

【対象者】

*麻しん・風しん混合(MR):

I期:1歳児

II期:幼稚園年長児

*ジフテリア・破傷風二種混合(DT):小学6年生

【接種費用】 無料

【接種期間】 平成27年3月31日まで



風しん抗体検査・予防接種

【対象者】

- ①妊娠を希望(予定)している女性
- ②妊娠を希望(予定)している女性の夫
ただし、妊娠中はワクチン接種ができません。

【助成額】

- ①抗体検査:6,000円を上限に助成
- ②ワクチン接種:接種費用の9割助成

【接種期間】 平成27年3月31日まで

※4月以降の実施は未定のため、希望される方はお
早めに実施してください。

水痘

【対象者】

①1歳～2歳まで(3歳未満)

②3歳～4歳まで(5歳未満)※

※②の対象者は平成27年3月31日までに接種対
象となります。

【接種費用】 無料

高齢者肺炎球菌感染症

【対象者】

今年度、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、9
5歳及び100歳以上になる方。

ただし、過去に接種歴がある方は除く。

【接種期間】 平成27年3月31日まで

【接種費用】 無料

インフルエンザ

- ①65歳以上の方
- ②60～64歳までで身体手帳1級(心臓・腎臓・呼吸
器及び免疫不全に限る)の方
- ③妊婦の方
- ④中学3年生以下

【接種期間】 平成27年1月31日まで

※1月末までに接種出来ない方は保健センターにご
相談ください。

【自己負担額】

接種1回につき1,000円

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ
南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

★インフルエンザ感染者が増えてきています。手洗い、うがい、マスクで予防しましょう。

原因：インフルエンザウイルス。

症状：突然の高熱、関節痛、頭痛、全身のだるさから始まり、咳、鼻水、喉の痛みが現れる事が多い。
熱が平熱、又は37度台であってもインフルエンザの可能性は否定出来ません。

治療：48時間以内であれば抗ウイルス薬が効果的です。診療所では内服薬・吸入薬があります。

合併症：気管支炎、肺炎、脳症、喘息発作、中耳炎。

注意：発症時間によりインフルエンザに感染していても陽性にならない事があります。その場合は
時間をおいて再度検査をお勧めすることがあります。

裏磐梯診療所でインフルエンザの検査が受けられます



磐梯山ジオパーク通信 vol.49



約4万年前の磐梯山の噴火と猪苗代湖の“翁島”

猪苗代湖にある翁島は、約4万年前のかつての磐梯山が噴火した時に誕生しました。噴火で山がくずれ流れ下る「岩なだれ」が発生し、デコボコとした「流れ山地形」ができました。その地形は、磐梯山の南西側の麓に広がっています。この様に翁島は、岩なだれの一部が昔の猪苗代湖に突っ込んでできた流れ山の一つであり、昔の磐梯山の一部でもあるワケです。1888（明治21）年の磐梯山の噴火でも同様に多くの流れ山が誕生しました。



名倉山でバンザ〜イ!



翁島は、昔の磐梯山の一部なんだ!

第5回 磐梯山ジオパークフォーラム

In 猪苗代町エリア
～地域の宝とジオパーク～

2015 2月5日猪苗代町体験交流館「学びいな」集合

① 午前の部
雪中ジオツアー

集合解散時間 9:00 (受付8:30分～)～12:00(予定)

集合解散場所 猪苗代町体験交流館「学びいな」

参加費 無料(事前に必ず申込みが必要になります)

募集人数 2コース設定予定、各定員 20～25 名程度

※スノーシューをお持ちの方は、各自でご準備してください。

※お持ちでない方は、レンタル料が必要になりますが、主催者側で用意できます。ご相談ください。

※悪天候による中止の場合もございます。

詳しくは、磐梯山ジオパーク協議会事務局までお問い合わせください。

② 午後の部
フォーラム

会場 猪苗代町体験交流館「学びいな」
(福島県耶麻郡猪苗代町字鎌田 141-1)

開演時間 13:00 (開場12:30)

終了時間 16:30 (予定)

第1部 基調講演

第2部 パネルディスカッション
(磐梯山ジオパークの未来像について)

※ご自由にご参加できます。

お知らせ

自然つらら

～ミズキ～

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

新しい年を迎え「だんごさし」の季節になりました。それに使う赤い枝は、どんな木でどんな花を咲かせるかご存知ですか？この木は“ミズキ”といい、団子をさす枝の先の冬芽の部分はよく見ると枝から上向きに伸びています。それで団子もさしやすいのでしょう。冬芽だけでなく花も枝から上へ上へと向く形が特徴の一つです。

雪が解け新緑が濃くなっていく頃、10mを超える少し高い木に白い花が一斉に咲くのが目立つようになります。幹から腕を真横に広げたように伸ばした枝、そこに咲く花はみな上向きにお行儀よく並んでいるのです。よくみると、白い小さな花が集まって半球状の鞠のような形をしています。まるで、枝の上側だけ葉を白く塗っていたようです。

今の時期、ミズキは寒さや雪に耐えながらも上を向き、これからやってくる春の景色を思い浮かべているのでしょうか。

今年の春も翌年の春も、緑とともに花の美しい裏磐梯の景色がずっとみられますように！



らせ

村税等の納人は、
簡単・便利で
確実な口座
振替をこ
利用くだ
さい!!

固定資産税	4期分
国民健康保険税	6期分
介護保険料	6期分
後期高齢者医療保険料	6期分
住宅使用料	1月分
上下水道使用料	12月分
国民年金	12月分

休日当番医

1月11日(日)	鳴瀬病院	☎24-3333
1月12日(月)	福田耳鼻咽喉科醫院	☎24-4187
1月18日(日)	藤井医院	☎23-0023
1月25日(日)	内科消化器科みつはし医院	☎21-1311
2月 1日(日)	山田産婦人科医院	☎22-6300
2月 8日(日)	ゆうゆうクリニック	☎22-2111

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

1月11日(日)	小野病院	☎22-0414
1月12日(月)	有隣病院	☎24-5021
1月18日(日)	会津医療センター	☎(0242)75-2100
1月25日(日)	佐原病院	☎22-5321
2月 1日(日)	小野病院	☎22-0414
2月 8日(日)	有隣病院	☎24-5021

この案内板

今月の納税など

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。
1月23日(金)
午前9時30分～午前11時30分
松原出張所(松原)
☎34-2004
行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いします。

戸籍の窓口

平成27年1月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男……1,521人
女……1,509人
計……3,030人(前月比▲8)
- 世帯数……1,079戸(前月比+8)
- 転入… 11人 ●転出… 16人
- 出生… 1人 ●死亡… 4人

お誕生おめでとう!

遠藤 湊介(男・和也) 剣ヶ峯

お悔やみ申し上げます

大竹 宏一(宏人・父) 北山二区
伊豆野 キヨイ(透・母) 北山二区
武藤 宗一(宗嗣・父) 北山二区
遠藤 幸男(和幸・父) 北山二区

文芸のひろば

北塩原短歌会

古き友 年に二度の集いなら
つもる話に 夜は更けゆく
大塩 穴沢 エミ子

病める人 笑顔が戻る 民謡は
心に浸みる 魂の唄
大塩 鈴木 みち子

夜更にて 外灯の下 雪投げに
生きて苦勞と ひとりつぶやく
金山 阿部 浩江

早や師走 淋しく残る カレンダー
家族の健康 喜び共に
上川前 大竹 英子

長月日 夫に従え 苦しみつ
送り出したる 叔母の心は
大塩 赤城 セイ子

観音講 皆で参拝 東照宮
初冬の紅葉 一層赤く
北山 武藤 敏子

小鳥たち 明日天氣が 荒模様
餌を求めて 狭庭を廻る
松原 佐々木 キミ子

葉は落ちて 師走の月に 照らされ
木枯らし唸る 山峡の色
大塩 渡部 新一

かたことの手紙に込めしクリスマス
忘れずに熊来て折りし柿の枝
新蕎麦に過客の足も止まりぬ
秘蔵もの酢味あぢはひ濁り酒
仕事終え友と行く湯の川紅葉

中川 幸恵
内海 怜子
遠藤 聖一郎
鈴木 隆一郎
佐藤 信子



俳句会

お知

総務企画課関連情報

福島県「若者自立総合支援事業」
若者自立支援のための人材育成セミナー

二トやひきこもり等の若者の雇用問題について、東大教授であり、「二ト」問題の第一人者である、玄田有史先生にご講演いただきます。若者の雇用問題に興味をお持ちの方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

◆若者が明るい未来へ進むための希望のつくり方

○日時
平成27年1月27日(火)
14:00～16:00

○実施場所
会津稽古堂 1階多目的ホール

○講師
玄田 有史 先生(東京大学
社会科学研究所 教授)

○対象者
社会の中で若者が今置かれている状況や、二トやひきこもり等の雇用問題に興味関心のある方

○参加費
無料

○定員
100名
○問合せ

会津地域若者サポートステーション(運営母体…みとみ学園)
会津若松市一箕町大字亀賀藤原52
☎(0242)32-00011
(月)金曜日 午前10時～午後7時 土曜日 午前10時～午後4時)

福島財務事務所からのお知らせ

「多重債務相談窓口」のご案内

福島財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金問題はさまざまな方法で解決できます。お気軽にご相談ください。

○相談窓口
福島財務事務所 理財課
受付時間
平日 8:30～12:00、13:00～16:30(原則として)

☎(024)5333-0064
(多重債務相談窓口直通)

「出前講座」のご案内

福島財務事務所では、「なりすまし詐欺」等の金融犯罪被害に巻き込まれないよう、日頃から注意していただきたい内容などを、わかりやすくご説明いたします。講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせてください。

○問合せ
☎(024)5335-0303
(福島財務事務所 理財課)

税務課関連情報

給与支払報告書の提出はお済みですか?

平成26年中(1月～12月)にあ

あなたの事業所で給与等の支払いをした方について、平成27年1月1日現在で当村に住所のある方については当村税務課に、それ以外の市町村に住所のある方については当該市町村に、「給与支払報告書」を提出していただく必要があります。

この「給与支払報告書」は、パート、臨時、退職者、アルバイト等の方についても作成していただき提出していただく必要があります。

この報告書の提出がありませんと、支払いを受けた方の確定申告・住民税の申告の受付ができなかったり、諸証明が発行できない場合がありますので必ず提出してください。

○報告書の提出期限
平成27年2月2日(月)
※整理の都合上、お早めに提出されますようお願いいたします。

○問合せ
税務課 ☎23-3114

固定資産税×モ

①固定資産税とは
固定資産税は、毎年1月1日時点で北塩原村内に土地や家屋、償却資産を所有している個人や法人に課税される税金です。

②家屋の新築増改築をした時
昨年中に家屋等の新築増改築をした方は村役場まで連絡をしてください。土地や家屋等の評価もれがあった場合は、評価証明書を発行することができ

ません。
③家屋の取壊しをした時
家屋等を取壊した時に届け出を提出していないと台帳に

住民課関連情報

○問い合わせ
税務課 ☎23-3114

残ってしまう可能性もあります。このような事態を招かないためにも必ず連絡をしてください。よろしくお願いいたします。

幼稚園や保育所の利用続きが変わります。「子ども・子育て支援新制度」のお知らせ

平成27年4月からスタート

■新制度の目的
「子ども・子育て支援新制度」とは、質の高い教育・保育を総合的に提供することを目的として、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づいた制度のことです。幼児期の教育や保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する共通の制度を創設し、地域の実情に応じた子ども・子育て支援の充実を図ります。

■教育と保育とは
教育とは学校(幼稚園など)で行う教育をいい、保育は児童福祉施設(保育所など)で行う保育のことをいいます。

■認定区分とは
新制度で幼稚園や保育所等を利用する場合には、子ども一人一人について年齢や家庭の状況に応じて、1号から3号の三つに分けて村が区分を認定し、認定に応じて施設を利用することになります。

○1号認定(幼稚園など)
家族などによる養育が可能な、満3歳以上で保育の必要性がない場合に認定されます。

○2号認定(保育所など)
共働きなど家族による養育ができない、満3歳以上で保育の必要性がある場合に認定されます。

○3号認定(保育所など)
共働きなどで家族による養育ができない、満3歳未満で保育の必要性がある場合に認定されます。

■保育の必要性の認定要件
認定を受けるには、次の事由に該当する必要があります。

①就労(フルタイムのほかパート・夜間、居宅内の労働など基本的にすべての就労) ②妊娠や出産 ③保護者の疾病や障害

④新卒の常時介護や看護など ⑤災害復旧
⑥求職活動(起業準備を含む)
⑦就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)
⑧虐待やDVのおそれがあること
⑨育児休業中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
⑩その他、上記に類すると村長が認める場合

■保育の利用時間
2号、3号認定子どもが利用できる一日の保育時間には、標準時間(11時間)保育と短時間(8時間)保育とがあり、ひと月の就労時間が120時間以上の場合には標準時間の11時間、ひと月の就労時間が64時間以上120時間以下や、求職活動等の場合には短時間の8時間となります。

■保育料
保育料は国の基準に基づき村が定める現行の料金程度とされていますが、2号・3号認定子どもの場合は保育の標準時間認定と短時間認定で若干の違いがあります。また新制度では毎年9月が保育料の切り替え時期になります。

■利用の申込み方法
○1号認定の場合
幼稚園に直接入園申込を行い、村の認定を受けた後に幼稚園と入園契約をします。
○2号・3号認定の場合
村に「保育の必要性」の認定を申請し、認定を受けた後に村と入園契約をします。

※なお、来年度の入所申し込み等の詳細については、該当者に別途送付します。

問合せ 住民課医療福祉班 ☎23-3113 教育委員会教育班 ☎23-5237



今月のみいつけた! ～広報表紙で振り返る村の2014年～ 2015年も村民の皆さんにとって良い年でありますように。

1月 初顔合わせ2014

1年の始まりは初顔合わせから。

2月 裏磐梯幼稚園節分行事

元気な声で鬼を退治しました。

3月 裏磐梯雪まつり

村内外から多くの方にご来場頂きました。

4月 村内小中学校入学式

2014年度はさくら小15人、裏磐梯小6人が入学しました。

5月 松原トンネル開通

念願だった松原トンネルの開通で冬期通行止めが解除となりました。

6月 松原湖一周ファミリーサイクリング大会

ご家族で裏磐梯の自然を満喫できる1日となりました。

7月 雄国沼のニッコウキスゲ

2014年も黄色一色の景色をハイカーに見せてくれました。

8月 村制施行60周年記念式典

村の皆さんから募集したフレーズを基に、裏磐梯観光大使の小椋佳さんが作詞・作曲した「北塩原村 村の歌」

が披露されました。

9月 平成26年度成人式

お盆時期に開催することで多くの同級生と大人の仲間入りを一緒に共有できました。

10月 日本で最も美しい村フェスティバル2014

inきたしおぼら

加盟する自治体と共に村の課題と今後の方向性について意見交換を行いました。

11月 さくらふれあい文化祭

幼稚園児からおじいちゃん、おばあちゃんまで一同に揃って開催できるのも村のすばらしいところです。

12月 村駅伝チーム、ふくしま駅伝に出場

昨年に続いての出場。中高生主体のチームながら、大健闘し来年へ弾みをつけました。

2014年も村民の皆さんにご協力頂き感謝申し上げます。2015年は去年とはまた違った村の一面を広報でも出していきたいと考えておりますので、皆さんから情報お待ちしております。



☆村内スキー場情報☆

裏磐梯猫魔スキー場

営業期間

2015年5月6日まで

電話

32-3001

H P

<http://www.nekoma.co.jp/>

裏磐梯スキー場

(営業日はお問い合わせください)

営業期間

2015年3月31日まで

電話

32-2177

H P

<http://urabandai-kougen.com/ski/>

グランドコスノーリゾート

営業期間

2015年5月6日まで

電話

32-2530

H P

<http://www.grandeco.com/>

※詳細は各スキー場にお問い合わせください。